

令和4年度 朝来市立（山口小）学校 学校評価

年度末はこの様式にて提出してください。

学校教育目標

学ぶことが楽しい学校  
～感動と喜び、笑顔と感謝があふれ見える学校～

総合的な学校関係者評価

校長先生、教頭先生、先生方が休む暇なく常に子どもたちが楽しく学べるように環境づくりに配慮し行動されていることに感謝しています。地域の方にも学校に関わって頂けて様々な体験活動を実施出来て良かったです。

※文書表現で記入してください。

自己評価 達成状況（A：達成している B：概ね達成している C：あまり達成していない D：達成していない）

評価の観点		達成状況	学校の取組状況・今後改善すべきこと	自己評価の妥当性 (評価項目ごとの学校関係者評価・意見等)
学校運営	地域とともにある学校づくり	家庭や地域の人々への情報発信	A ホームページ等の情報発信にあまりかかれておらず申し訳ないです。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生が地域の人と関わるのに問題がないか話し合う必要があると思います。</li> <li>・いじめ、不登校等の際の、市や民間の相談窓口を保護者に紹介する等の取り組みも必要かと思えます。(スクールカウンセラー、すまいるルーム、やまびこの郷、生野学園など)</li> <li>・マスクの害(呼吸が浅くなる、口呼吸になる、表情が読み取りづらい等)も教員や保護者にとってかなり伝え、辛い子はマスクを外せるようになるとういと思えます。</li> <li>・いじりなど、遊びなにかいじめなのかわかりにくいものの対応ができていく見直しが必要かと思われま。</li> <li>・児童からの声は流さないよう自己判断のみで対応しないようにしないといけないと思えます。</li> <li>・羽洲老人会です。岩津ねぎの収穫体験等に取り組んでいただいています。現状は「苗の植付け」と「収穫」のみですが、現実には「苗の植付け→土寄せ→追肥3～4回→除草作業→時には消毒」の工程があります。学校で時間が取れましたら、出来れば「除草作業」等の体験もしたほうが良いと思えます。</li> <li>・岩津ねぎ栽培も、草引きや雪よけ等の管理も含めて学べるといいと思えます。</li> <li>・学校だより、回覧で拝見しています。学校の様子、行事等わかりやすく見せていただき、よく分かります。先生方もこまめに学級の様子を発信されており、保護者の皆様も安心されていると思えます。オープンスクールでも個人への特性に配慮した内容を工夫して公開されていると先生方のご努力、配慮に頭が下がります。</li> </ul>
		オープンスクール(学校公開)など住民参加の教育活動の推進	A ・学校公開について、コロナ禍ですが、できる限りのことは取り組んでいると思えます。 ・岩津ねぎの取組を地域とともつながら実施していきたいと思えます。	
	生徒指導	豊かな集団生活が営まれる学級づくり	A	
		児童生徒の内面理解を図る指導の工夫	A	
		いじめ、不登校、問題行動、ネットトラブル等への適切な対応	A	
	危機管理体制の整備	マニュアルの点検・見直し	A	
		地域課題に応じた防災、防犯教育の実施	A	
		特別支援教育	インクルーシブ教育の推進、校内の指導体制、個に応じた指導	
	安全安心に過ごすことができる学校づくり	新型コロナウイルス感染症対策	A ・給食後の歯磨き時の、大声でのおしゃべりなど、再度子ども達をコロナから守るためルールの徹底を全職員でしたいです。給食のシールドを入れる袋がかなりボロボロになっており、子どもたちのシールドの扱い方も雑です。シールドの洗浄や消毒が必要な気がします。	
あさごドリームアップ事業	特色ある学校づくり	A ・岩津ねぎの地元として補え付け、収穫等取り組んでいるが、地域の方に任せきりになってしまっていると感じる。学校栽培を生かした取組が少し弱く感じる。販売の収入費を児童会費の補填にもできると考えています。		
教育課程	自ら学び自ら考える力の育成	主体的・対話的で深い学びの視点に立ち情報活用能力育成を含めた授業改善、授業のUD化の推進	B ・授業のUD化の1つの取り組みとして、流れ黒板や目当てを黒板などを購入するという話が研修部から出ていたように思います。校内で共通理解してみんなで取り組んでみることも意味があるように思います。 ・毎月研修推進委員会を開いたり、年間の研修計画をしっかりと立てたりした方がスムーズに進むと思えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見をなかなか言えない子もいると思うので、発表(話す)だけでなく、書く(文章)、描く(絵)なども使って自分の思いを表現しやすくし、「主体性」を総合的に判断してあげてほしいと思えます。</li> <li>・授業の流れや工夫、みんなが安心して取り組めるようにされていると感じます。</li> <li>・多忙な先生方、授業研修も大変だと思えますが、頑張ってください。</li> <li>・大人数になることはないだろうから少人数制でできることを考え学び、他地域を参考にする研修もよいと思えます。</li> </ul>
	基礎・基本の定着と個に応じた学習指導の充実	指導内容・指導方法の工夫改善、評価方法の創意工夫	A	
	道徳教育	授業研究の充実と指導の工夫	B ・学校で授業研修など年間一本でもできるいいなと思えます。	
	総合的な学習の時間	全体計画に基づく工夫改善	B ・自分自身、見通しのないまま、総合学習を行ってしまっています。年間計画をもう少し明確にしたいと思えます。 ・2学期の内容について5年生は工夫できまませんでした。5・5交流を2学期に実施すればよかったと思えます。 ・どの学年で何をやるかを教育課程に位置づけて示すことが必要と考えます。 ・学年によっては難しい内容もあると思えます。	
課題教育	人権教育	人権尊重の精神の育成	A ・学年の人権発表が滞っていて申し訳ないです。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、やっど、ある程度元通りに近い体験学習ができたように思います。担当されている先生方の細やかな見えない配慮がなされたからだと思います。この体験で児童も大きく成長したと思えます。ありがとうございます。できそうなお手伝いがあれば、お声かけください。</li> <li>・コロナ禍で閉鎖的な人間関係や生活習慣になれた児童と外部の人とのやりとりで注意が必要であると思えます。</li> <li>・キャリア教育は、岩津ねぎと結びつけ、生産や販売、地域などと関連した授業をしてみてもどうでしょうか。</li> </ul>
	体験活動の充実	自然学校、トライやる・ウィーク等を含めた体験活動の充実	A ・体験的な学習は充実していると思うが、どの学年にどんなことをするのかを決めておいて周知しておくことが大切と考えます。3年生は「環境学習」、4年生は「福祉について」というように、ある程度、各学年の年間のごどんなことをするのかを決めておいてもよいかもしれません。	
	食育の推進	栄養教諭と連携した食育の推進	A	
	キャリア教育	進路選択能力の育成・社会的自立に必要な態度や能力の育成	B ・キャリア教育について、授業の中でつけた力は意識しているが、学校全体として系統立ててはできていないように思います。	
その他	・地域の方を招いたふるさと教育の充実について	B		